

**第2部**

**後期基本計画**

## 第2部

# 後期基本計画

---

序 章 後期基本計画について

第 1 章 保健・医療・福祉政策

第 2 章 生活環境政策

第 3 章 土地利用・基盤整備政策

第 4 章 産業振興政策

第 5 章 教育・文化政策

第 6 章 行財政政策

第 7 章 市民協働政策

## 序 章 後期基本計画について

## 第1節 後期基本計画の見方

基本計画は、基本構想に掲げられた将来像の実現に向けて、施策の大綱を具体的に推進するため、必要な個々の施策・事業の内容を体系的に示すものです。

前期基本計画に引き続き、後期基本計画では施策ごとに「目指す姿」「成果指標」を明示し、施策に対する評価・管理を実施します。(7分野37施策)

4 基本事業の展開

【基本事業】

## 施策○-○-1 ○○○○○○○○

### 主な事務事業等

- A horizontal row of ten empty square boxes, each with a black dot in the top-left corner, intended for children to draw or color.

## 施策〇-〇-2 ○○○○○○○○

## 主な事務事業等

- A horizontal row of ten empty square boxes, each with a black dot in the top-left corner, intended for children to draw or color.

## 施策〇-〇-3 ○○○○○○○○

## 主な事務事業等

- A horizontal row of 12 empty square boxes, intended for children to draw shapes or letters into.

## 関連計画 ◆○○○○○○ (HO)

施策に関する計画等を記載しています。

5 潮来まちづくりトピックス

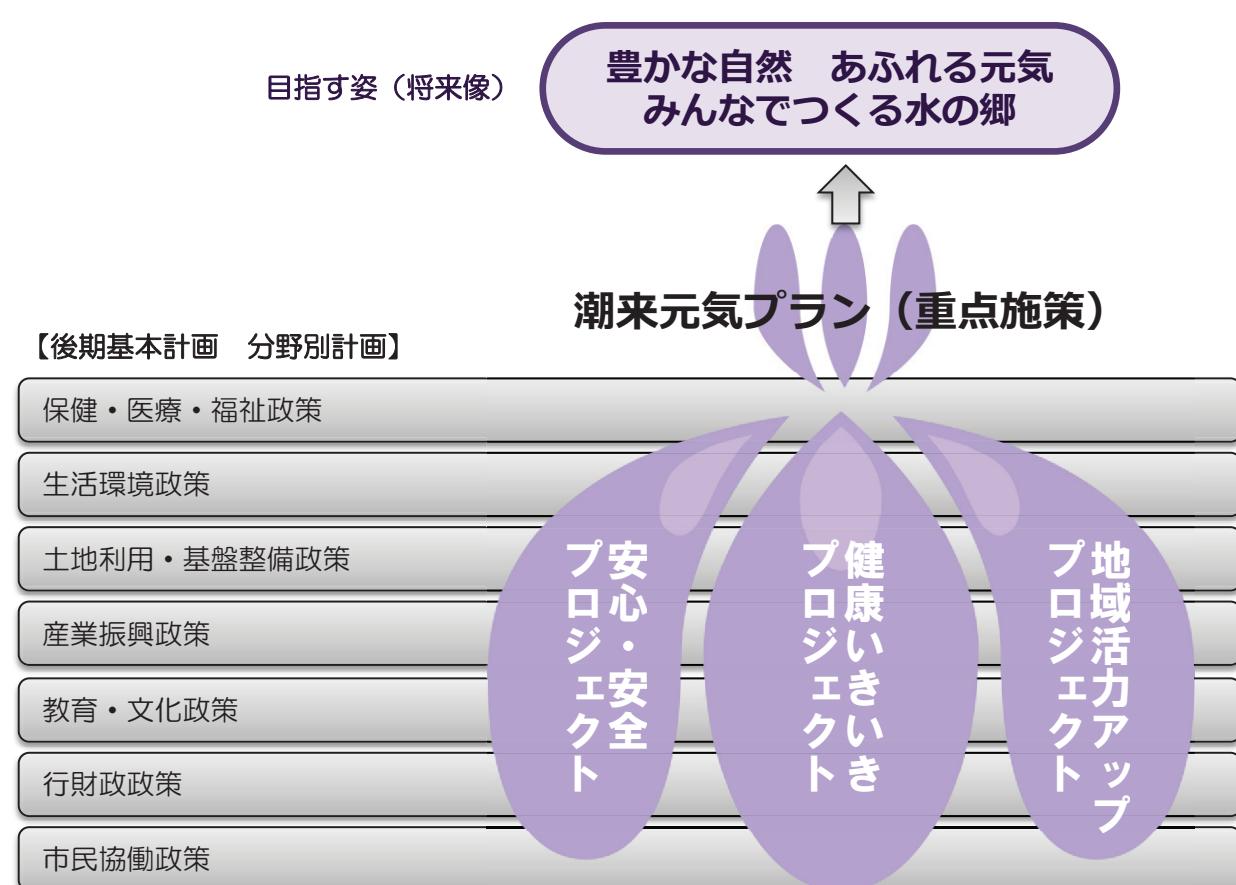


◎潮來市

施策に関する最近の話題や取り組み等を記載しています。

## 第2節 潮来元気プラン（重点施策）

後期基本計画は、基本構想で設定した将来像を達成するために、平成26～30年度（5年間）に取り組むべき主な施策・事業を設定します。その中でも、特に後期期間で重点的かつ先導的に展開すべき施策を「潮来元気プラン」として掲げます。



1

### 安心・安全プロジェクト

東日本大震災を教訓とし、災害に強く、安心して暮らせるまちづくりを目指します。

生活環境面では、市民の生命と財産を守るために防災体制強化や情報提供の充実に努めます。

また、一刻も早く市民が安心して暮らせるために、復興事業を着実に進めます。特に、液状化被害を受けた日の出地区では、液状化対策にあわせて電線地中化などを進め、安心・安全で魅力的なまちづくりを進めるとともに、未利用地の宅地利用を促進し、定住促進を目指します。

また、安心・安全なまちづくりのためには、地域のつながりが重要であることから、地域コミュニティや様々な団体が情報共有や連携を図るしくみづくりを目指します。

安心・安全プロジェクト 重点施策	
防災体制強化・情報提供の充実	施策 2-4 防災・消防体制の充実（地域防災への取り組み、災害に強いまちづくりの推進、防災体制の強化）
都市基盤の整備	施策 3-2 市街地の活性化（日の出地区）
	施策 3-3 道路交通網・交通環境の整備（震災からの復旧・復興）
	施策 3-4 上下水道の整備（震災からの復旧・復興）
	施策 3-5 住環境の整備（安心・安全な住環境への支援）
地域コミュニティや団体などの情報共有・連携	施策 7-2 地域コミュニティの醸成（コミュニティ意識の醸成、コミュニケーション活動の促進）

**2****健康いきいきプロジェクト**

市民の誰もが、生涯にわたり心身ともに健康で、いきいきと笑顔があふれるまちを目指します。自らの健康は自らの手でつくり、地域の中で互いに支えあいながら、安心して暮らせる「健康都市」づくりを進めます。

保健・医療・福祉が連携し、健康診断や健康相談、食育の充実などの身近な健康づくりを推進するとともに、誰もが気軽に参加できる「生涯スポーツ※」を推進し、子どもの体力強化や、高齢者等の健康保持、運動を通じた様々な世代の交流の場づくりに努め、市民がいきいきと暮らせるまちづくりを進めます。また、高齢者の介護予防・生きがいづくりを進め、高齢者が元気に活躍できる場の充実を図ります。

一方、潮来市の次世代を担う若い世代の育成に向けて、子育て支援の拡充や若者の出会いの場の創出等を推進するとともに、地域ぐるみで安心・安全な教育環境づくりに努め、若者が住みやすい・住み続けたいまちづくりを目指します。

健康いきいきプロジェクト 重点施策	
身近な健康づくり	施策 1-1 健康づくりの推進（心身の健康づくりの推進）
	施策 5-4 スポーツ・レクリエーションの推進（スポーツ・レクリエーション活動の推進、地域資源を活かしたスポーツの振興）
高齢者の介護予防・生きがいづくり	施策 1-2 高齢者福祉の充実（介護予防・地域支援事業の実施、高齢者の生きがい・社会参加の推進）
次世代の育成	施策 1-4 子育て支援の充実（子ども・子育て支援事業計画策定・推進、幼児教育・乳幼児保育サービスの充実、子育て相談・支援体制の充実、出会い・交流の機会創出）
	施策 5-1 学校教育の充実（教育環境の充実、教育内容の充実、心と体を育む教育の推進）

※生涯スポーツ：その生涯を通じて、健康の保持・増進やレクリエーションを目的に「誰もが、いつでも、どこでも気軽に参加できる」スポーツのこと。一般に競技スポーツよりも運動強度が低く、既存のスポーツに加えて、体力に過剰な負荷をかけることなく気軽に見える様々なニュースポーツも考案されている。

## 3

## 地域活力アッププロジェクト

地域に活力を創出するためには、人やモノの交流を活性化するとともに、「ふるさと潮来」へのリターンや新規居住者の定住を促進することが必要です。そのため、本市の特性である、水郷の豊かな自然の恵みを活かし、地域の主要産業である農業、商工業、観光分野での魅力向上や活性化に取り組み、地域全体が元気で活力のあるまちづくりを進めます。

農業については、農作物の安全性のアピール等に努め農業者を支援するとともに、道の駅いたこと連携した地産地消や6次産業化※等を進め、農産物のさらなる魅力の発信に努めます。商工業については、既存の産業・企業に対して引き続き支援を行うとともに、潮来インター周辺地区等への企業誘致の推進による就業機会の確保や、地域に密着した商業機能の充実に取り組みます。

観光については、様々なイベントの開催等により本市の知名度向上や地域の魅力を伝え、水郷潮来あやめ園を中心とした市内観光資源の連携強化や周辺都市との連携等により、交流人口の拡大を目指します。

地域活力アッププロジェクト 重点施策	
農業の振興	施策 4-1 農林水産業の振興（農業経営確立の推進と担い手育成、地産地消と農業・農村環境の活性化）
商工業の振興	施策 4-2 商工業の振興（商業の振興、工業の振興）
	施策 4-4 新たな産業の育成及び雇用の促進（企業誘致の推進、新たな起業への支援）
観光の振興	施策 4-3 観光の活性化（地域資源を活かした観光産業の振興、おもてなしの心の醸成と人材育成、広域連携による観光の活性化、観光情報発信・PR活動の強化）
	施策 3-1 調和のある土地利用の推進（親水ゾーンの整備）
	施策 6-4 広域行政の推進（個性的な圏域づくり）

※6次産業化：農林漁業者が主体となって生産から加工・販売まで取り組むこと。有形無形の豊富な様々な「地域資源」（農林水産物、バイオマス、自然エネルギー、風景・伝統文化など）を有効に活用し、農林漁業者（1次産業従事者）がこれまでの原材料供給者としてだけではなく、自ら連携して加工（2次産業）・流通や販売（3次産業）に取り組む経営の多角化を進めることで、農山漁村の雇用確保や所得の向上を目指す。